

または…

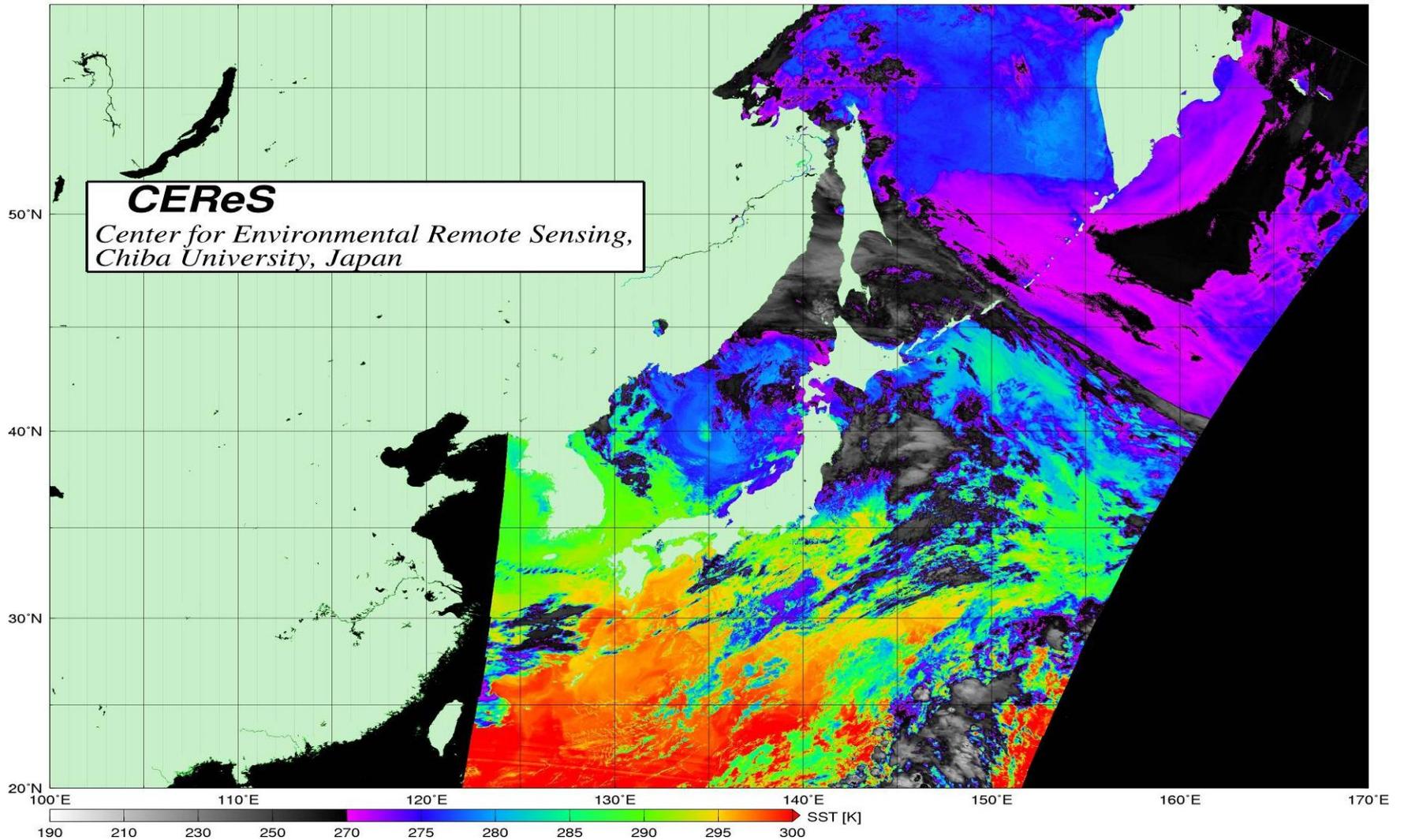
フォークソノミーを意識した
データキュレーション実験の
顛末。

e-Science?

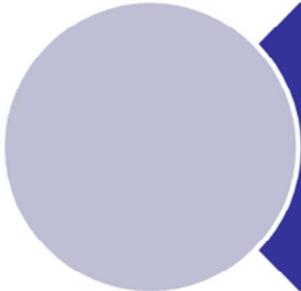
Internetによって可能となった
世界規模の協同によって
遂行されつつある、
大規模な学術活動

e-Science @千葉大。

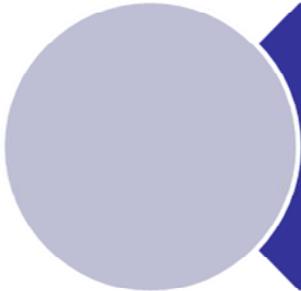
NOAA18 AVHRR May-31, 2009, 16 UTC overpass



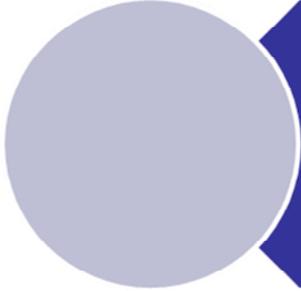
サイエンスデータの特性



多様な資源タイプ



専門的なメタデータ



非言語的コンテンツ

仮説。

- ・ そのデータの利用者こそが、
最良のメタデータを付与できる。
- ・ ならば、利用者に【検索語】を
付けてもらえばよいのでは？

→ 2009年2月

ソーシャルタグ付与システム構築・実装

美術館に学ぶ

- **Steve.museum**プロジェクト

- 米・Indianapolis Museum of Art

ほか11館

- 美術館目録にソーシャルタグを付与

- ファインダビリティとの関係を調査

J. Trant. Tagging, Folksonomy and Art museums:
results of Steve.museum's research.

<http://conference.archimuse.com/files/trantSteveResearchReport2008.pdf>

ソーシャルタグ @ 美術館

[Home](#) / [Art](#) / [Collections](#) / East Cowes Castle, the seat of J. Nash, Esq., the Regatta Beating to Windward

EAST COWES CASTLE, THE SEAT OF J. NASH, ESQ., THE REGATTA BEATING TO WINDWARD

Artist [Turner, Joseph Mallord William](#)

nationality British

birth-death April 23,
1775-December 19, 1851

Creation date 1828

Materials oil on canvas

Dimensions 35 1/2 x 47 1/2 in.

Currently On View

Location Norb & Ruth Schaefer, Sr. and
Norb & Carolyn Schaefer Jr. Gallery

Credit line Gift of Mr. and Mrs. Nicholas
Noyes

Accession number 71.32



TELL US WHAT YOU SEE

[Login](#) or [Register](#) to add tags.

What Others Saw

boats british buoy clouds
jmwturner ocean painting
regatta sailboats
sailingships sails sea shadow
ships sky storm sunlight
turner water waves wind
windy

MORE LIKE THIS



[The Boat Builders](#)



[Christ in the Storm on the
Sea of Galilee](#)



[Hurricane](#)



[Ship in Distress off a
Rocky Coast](#)



[Tow-Boats on the
Yotsugidōri Canal](#)

Provenance ▼

Gallery Label ▼

▼ **Provenance**

[\(back to top\)](#)

Steve.museumの問題提起

- タグが付与されやすい資料, されにくい資料とは, どのようなものか？
- タグに使われる用語は, 目録に使われる用語と異なるのか？
- タグは資料のファインダビリティを向上させるのか？

実証実験。

- 対象データ
 - ”CURATOR”収録のデザイン画像(207件)
- 実験被験者
 - 2つの授業と連携し, 106人の学部学生
(うち1授業・36名は司書資格科目の授業)
- 実験方法
 - インターフェースを利用したタグ付与作業
 - 質問紙による記述調査

対象データの例

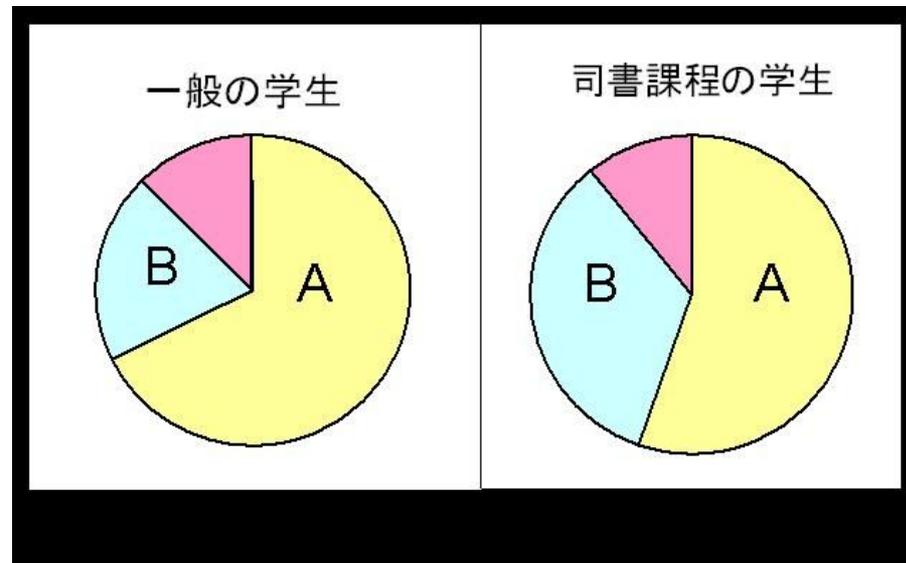


ソーシャルタグと目録用語

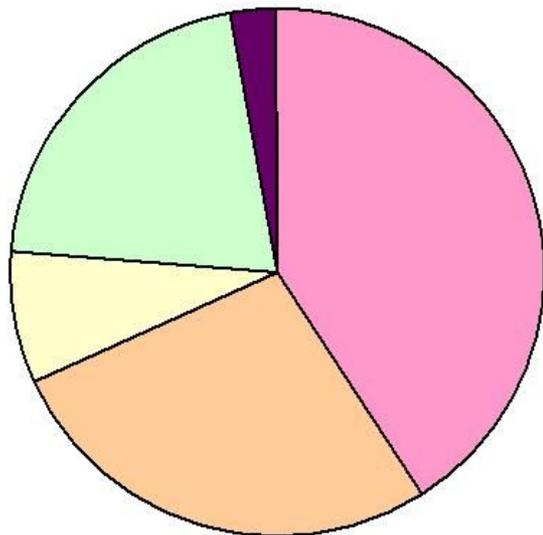
- 目録用語とタグの重複率
 - 本実証実験 7.4% (53 / 720)
 - Steve.museumでは14%との報告
- 大部分のタグは、目録とは異なる「ことば」
 - タグによるファインダビリティ向上の可能性？
 - 既存目録は利用者のニーズを満たしていない？

タグを生み出す「視線」

- 2つの方向性
 - 特徴に基づく主観的な用語選択 (A)
 - メタデータを補完する用語選択 (B)
- 被験者属性による相違



タグgingを阻むもの



- 商品の性能・用途がわからなかった
- 既にタグが付いていた／他に思いつかなかった
- 画像が小さくてわかりにくかった
- その他
- 特になし

- 対象データへの理解
- 既存情報の過多
- データ画像の視認性

ソーシャルタグのポテンシャル

- Steve.museumでは「タグの88%が有用」
- 本実証実験 回答から…
 - 「特定のものを検索したいとき以外に役立つ」
 - 「ささいな特徴でも検索できると便利」
 - 「タグを通じて新しい視点を得ることもできそう」
- 実際の検索行動における有用性は？

効果と課題

- タグの大部分は既存目録にない用語
- 複数人による多角的なタグの付与
 - ファインダビリティ向上に作用
- 高度に専門的なデータではタグ付与が困難
 - 「誰がタグを付与すべきか？」
- 実際の検索での有用性は、更に調査が必要